

第46回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査 投票所開閉時間

投票区	投票所	投票所開閉時間	投票区	投票所	投票所開閉時間
鷹巣第1	鷹巣中央保育園	7時～19時	増 沢	増沢集会施設	7時～19時
鷹巣第2	中央公民館	7時～19時	李 岱	李岱研修施設	7時～19時
鷹巣第3	北秋田市保健センター	7時～19時	新 田 目	新田目児童館	7時～19時
南 鷹 巣	南鷹巣交流センター	7時～19時	羽 根 山	羽根山活性化施設	7時～19時
摩 当	栄生活改善センター	7時～19時	根 田	東根田多目的集会施設	7時～19時
太 田	サテライトステーションさかえ	7時～19時	三 里	三里担い手センター	7時～18時
掛 泥	掛泥交流センター	7時～19時	三 木 田	三木田多目的集会施設	7時～18時
綴 子	綴子基幹集落センター	7時～19時	鎌 沢	鎌沢生活改善センター	7時～18時
田 子 ヶ 沢	田子ヶ沢セリ集荷所	7時～18時	杉 山 田	杉山田集会施設	7時～18時
岩 谷	岩谷林業センター	7時～18時	米内沢第1	森吉コミュニティセンター	7時～19時
糠 沢	糠沢集落会館	7時～19時	米内沢第2	北秋田市森吉庁舎	7時～19時
田 中	田中総合センター	7時～19時	本 城	本城コミュニティセンター	7時～19時
坊 沢	坊沢公民館	7時～19時	米内沢駅前	米内沢駅前自治会館	7時～19時
緑 ヶ 丘	緑ヶ丘担い手センター	7時～19時	長 野	アグリハウス	7時～19時
黒 沢	黒沢生活改善センター	7時～18時	大 野 岱	大沢会館	7時～19時
今 泉	今泉交流センター	7時～19時	浦 田	浦田交流センター	7時～18時
前 山	前山森林交流センター	7時～19時	桂 瀬	桂瀬自治会館	7時～18時
坊 山	坊山交流センター	7時～18時	前 田	前田保育園	7時～18時
小 森	鷹巣南小学校(変更になりました)	7時～19時	小 又	前田駅前自治会館	7時～18時
沢 口	沢口林業センター	7時～19時	新 屋 布	新屋布コミュニティセンター	7時～18時
川 口	川口自治会館	7時～19時	五 味 堀	五味堀コミュニティセンター	7時～18時
七 日 市	七日市基幹集落センター	7時～19時	巻 渕	根森田コミュニティセンター	7時～18時
葛 黒	葛黒林業センター	7時～18時	三 枚	上小様集会所(旧三枚分館)	7時～18時
竜 森	三ノ渡児童館	7時～18時	吉 田	吉田自治会館(旧吉田分館)	7時～18時
明 利 又	松沢集落会館	7時～18時	水 無	阿仁ふるさと文化センター	7時～18時
道 城	道城児童館	7時～19時	銀 山	山村開発センター	7時～18時
上 杉	合川東小学校	7時～19時	荒 瀬	荒瀬地区コミュニティセンター	7時～18時
合川駅前	北秋田市合川庁舎	7時～19時	伏 影	旧阿仁公民館伏影分館	7時～18時
川 井	川井交流センター	7時～19時	根 子	根子児童館	7時～18時
金 沢	合川公民館金沢分館	7時～19時	比 立 内	農村環境改善センター	7時～18時
木 戸 石	木戸石児童館	7時～19時	中 村	中村地区コミュニティセンター	7時～18時

■色の着いた投票所=7時～18時

期日前投票所開閉時間

【北秋田市役所本庁(3階第3会議室)】  
 期間 平成24年12月5日(水)から  
 12月15日(土)まで  
 時間 午前8時30分～午後8時まで

【合川庁舎・森吉庁舎・阿仁庁舎】  
 期間 平成24年12月9日(日)から  
 12月15日(土)まで  
 時間 午前8時30分～午後7時まで

3庁舎は国民  
 審査と同期間  
 になっていま  
 すのでご注意  
 ください

地域医療最前線 — レポート第3弾 —

阿仁の医療を支えて36年



北秋田市阿仁診療所  
 ばん まこと  
 所長 伴 實 先生

【伴先生のプロフィール】

青森県弘前市生まれ。昭和45年弘前大学医学部卒業。北秋中央病院勤務などを経て同51年6月から阿仁町立病院勤務。以後副院長、院長を歴任。現北秋田市阿仁診療所所長。

「阿仁に来たころは、病院裏手のスキー場で県大会も開催するほど賑わい、回診の合間に子どもたちのレースを見ていたよ。鉱山だったから、けがをする人も多かった。人生の殆どをこの病院で過ごした。この診療所を残さない」と話す伴所長。

診療所の医局から見える山の冬支度を見ながら、先生にお話を伺いました。

◆医師を目指したきっかけは  
 終戦前後は限られた人しか医療を受けることができなかつたこと、小学3年生の頃、野口英世の伝記を読んで感動したことなどで医師を目指そうと思いました。医学部入学後は地域保健医療活動に参加し無医村が多いのを知り、医療に恵まれない地域に少しでも役に立てればとの思いを強くしました。

◆阿仁地区の地域医療を担われていますが、特に力を入れていることは  
 診療所の維持、週1回の消化器、整形外科診療の確保並びに地域医療機関との連携などです。一次医療に徹底し必要があれば、主として市民病院を中心に市内の専門医に紹介し治療や指導をお願いしています。診療所であっても複数の医師での診療が望ましいと考え実践しています。最近頭を悩ますのは、高齢者の一人暮らしです。特に認知症があり身内も近くにいない場合が大きな問題です。何かあった場合の対応、薬の管理など課題は多いですね。きめ細やかな在宅支援サービス、在宅介護、在宅医療・看護が求められます。

◆診療や診療所の運営で心掛けていることは  
 外来患者数は、過疎化の影響で全盛時の6割弱に減少しています。出来る限り患者さんの訴えに耳を傾け、誠意を持って診療するように心がけています。理想は患者さんがいない社会ですが、ほど遠いのが現実。診療所を維持するには、やはり利用してくれる患者さんには、やはり利用して欲しいです。現在は1時間に平均6、9名のペースで診療しています。多い時は午後までずれ込むこともありますが、皆さんにご理解とご協力をお願いしています。他地区からの患者さんも増え、ここ数年は延べ患者数が少し増える傾向にあります。診療所の運営にあたっては、医師の意見や意向は、尊重されるべきですが、極力独善に走らないよう同じ職場で働く仲間との立場や意見を尊重し、「職場の和」を大切にしています。

◆心に残る患者さんは  
 多くの患者さんにはドラマがあつて、それぞれの想いで最期を迎えられるように尊重しています。主治医として患者さんを想い寄り添うことが、信頼につながっているのだと思う場面が長年の診療で多くありました。最後まで、中心静脈栄養を拒み「自分の口で食べたい」と経口摂取を希望した患者さん、危険な状態でも「最期に孫の運動会を見たい」と強く願う方を引率したこともあり。本当に様々な最期の迎え方があり、数えきれない患者さんの姿がこうして話していると浮かんで

◆休日の過ごし方は  
 左大腿骨骨頭の手術を受けるまでは、主にランニングでしたが、春からは、狭い畑で家庭菜園を楽しんでいます。また術後の私には、温泉が最適です。孫達に会うのも楽しみです。若い時に書いた描画の楽しさが今でも忘れられず、また描きたいと思つていますが実現していません。

▼阿仁地区の医療の変遷

昭和32年阿仁国保病院、医師3名で開院。同42年阿仁町立病院名称変更。医師確保難の時代が始まる。同51年、60年は病院でありながら常勤医1名の時代が9年続いた。その間、秋田大学第一内科から週1、3回の応援で一日150名以上の外来患者、50、80名の入院患者に対応した。午後は往診、週1回、月1回の今はない3診療所(根子など)の巡回診察と多忙を極めた。休日の多くを返上し、入院患者の回診に当った時代。昭和60年以降、県派遣の内科常勤医2名を含め常勤医3名となり、また秋田大学医学部より消化器内科、整形外科の支援をしていた。平成21年より診療所となる。常勤医2名が維持され、秋田大学医学部より消化器内科、整形外科診療週1回の応援体制は現在も維持されています。

医療推進課地域医療班 ☎62-6626